

令和7年度 学 校 概 要



校 歌

作詞 生井 武司
作曲 足羽 章

一

毛の国の
光り明るし
ああ 我ら
仲よくきたえて
赤津 赤津 赤津のいのち 尊いいのち
都賀の中原
かがやくひとみ
我らは光
生き生き学ぶ

二

要害の
風のさやさや
ああ 我ら
喜び働き
都賀の 都賀の 尊い力 希望のいのち
松のこみどり
わきたつ心
我らは光
生き生き学ぶ

三

赤津川
知恵の泉は
ああ 我ら
考え工夫し
世界 世界 世界のいのち 尊いあした
流れゆたかに
未来をひらく
我らは光
生き生き学ぶ



栃木県栃木市立赤津小学校

〒328-0102 栃木県栃木市都賀町富張147番地

TEL 0282 (92) 7035 FAX 0282 (92) 0383

1 学校の沿革

明治 6年	聿修(しゆしゆ)学舎 創立 (木村)学校	平成 3年	健康優良学校中規模校の部県1位(全国表彰)
	明倫(めいりん)学舎 創立 (大柿)学校	7年	県「愛鳥モデル校」指定(2年間)
8年	至誠(しせい)館 創立 (富張)学校	15~17年	栃木県児童生徒発明工夫展覧会団体賞受賞
昭和30年	町村合併により木村小学校・富張小学校・大柿小学校と改称	19年	創意工夫育成功労学校受賞
		21年	栃木県自然保護奨励賞表彰
55年	木村小・富張小・大柿小の三校統合「都賀町立赤津」学校として開校	22年	栃木市との合併により「栃木市立赤津小学校」に校名変更
	大柿分校設置 スクールバス入校	28年	栃木県理科研究発表会最優秀賞受賞
56年	希望の塔除幕 校歌・校章発表会	令和 元年	正門の門扉改修工事
	創立1周年記念式典 校旗樹立	2年	日産財団理科教育助成事業指定校 (~令和4年度)
57年	歩みの塔・無事かえるの像除幕	3年	栃木県立栃木農業高校と共同での都賀座 敷簞作りプロジェクト開始
58年	大柿分校閉校	4年	栃木市学力向上推進研究 公開研究授業
	都賀町立赤津小学校完全統合	5年	西門の門扉改修工事
59年	開校記念式典・すもう大会		日産財団第10回理科教育賞受賞
60年	文部省「むし歯予防推進校」指定(3年間)	6年	バリアフリー工事
平成 元年	第34回読書感想文全国コンクール 内閣総理大臣賞受賞		

2 児童数

R7. 4. 1現在

学 年	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合 計
男	16	7	8	9	13	14	67
女	3	6	5	13	10	11	48
合 計	19	13	13	22	23	25	115

3 職員数

R7. 4. 1現在

	県 職 員						市 職 員				合計
	校長	教頭	教諭	養護教諭	講師	主事	支援員	図書館事務	技能員	スクールバス運転手	
男	1	0	5	0	0	0	0	0	0	1	7
女	0	1	4	1	1	1	1	1	1	0	11
合計	1	1	9	1	1	1	1	1	1	1	18

4 職員一覧

R7. 4. 1現在

No.	職 名	氏 名	担 任・校務分掌等
1	校 長		学校経営全般
2	教 頭		校務全般 地域連携
3	教 諭		教務主任 教育課程
4	教 諭		1年1組 道德教育 図書館教育
5	教 諭		2年1組 給食主任 食に関する指導 音楽
6	教 諭		3年1組 情報教育 環境教育 清掃指導
7	教 諭		4年1組 学習指導主任 研究主任 グローバル教育
8	教 諭		5年1組 児童会活動 外国語教育
9	教 諭		6年1組 体育主任 特別活動
10	教 諭		チャレンジ2組 特別支援教育Co 教科書
11	教 諭		T・T 児童指導主任 人権教育 安全教育
12	養護教諭		保健主事 教育相談
13	講 師		チャレンジ1組 飼育 福祉教育
14	主 事		事務主任 文書 証明書 給与 市費
15	学校支援員		特別支援教育
16	学校図書館事務員		図書館教育 掲示 写真
17	技 能 員		業務全般
18	スクールバス運転手		スクールバス運転

5 令和7年度赤津小学校経営方針構想図

【学校経営方針】教育基本法及び関係法規等に示された精神に則り、県・市教育委員会等の教育行政重点施策や児童・家庭・地域の実態に即して、児童の心身の発達と特性に応ずる教育施し、人間形成における基礎的能力の伸張を図る。このため、知育、徳育、体育の調和を図り、人間尊重の教育を進め、人間性豊かな児童の育成に努める。特に「特別支援教育」「学業指導」「保護者・地域との連携」を大きな3つの柱に据え、学校経営に取り組む。

学校教育目標

「自ら学び、豊かな人間性をもち、たくましく生きる児童の育成」

◇ 勉強する子 ◇ 思いやりのある子 ◇ 元気な子

◇ 日本国憲法

◇ 教育関係法令・施策 等

◇ 栃木市の教育 ◇ 山本有三の精神

◇ 都賀ブロック小中一貫教育

◇ 目指す児童像 ◇ “自分で考え、判断し、行動できる児童”

○自分の考えや意見を伝え合うことができる児童<知>

○自分を認め、相手の立場や気持ちを思いやることのできる児童<徳>

○生命の尊さを知り、健康で安全な生活を送ることができる児童<体>

= チーム赤津小の合い言葉 =

明るい笑顔で 今日もいい日

◇ 本年度の重点項目と具体策 ◇

1 自分の考えや意見を伝え合うことのできる児童の育成<知>

- ◎一人一人の教育的ニーズに応じた特別支援教育の充実（自信を育む力の育成）
- ◎子供が意欲的に取り組む授業づくり（学業指導の充実）
- 豊かな言語能力の育成
- ICT機器を活用した個別最適な学びと協働的な学びの充実

2 自分を認め、相手の立場や気持ちを思いやることのできる児童の育成<徳>

- ◎互いの生命や人権を尊重する態度の育成
- ◎学びに向かう集団づくり（学業指導の充実）
- 基本的生活習慣の形成と規律ある態度の育成
- 豊かな心や人間性を育む道德教育の充実

3 生命の尊さを知り、健康で安全な生活を送ることができる児童の育成<体>

- ◎児童の安全意識の向上（“自分の命は自分で守る”ための力の育成）
- 食育や体育、健康教育の推進
- 勤労・奉仕の態度の育成

4 教職員一人一人の特性や能力等が最大限に発揮できる学校づくりの実現

- ◎同僚性を基盤とした組織的な指導体制の確立
- 教育的課題の解決に向けた支援体制づくりの推進
- 授業研究を中心とした授業力・実践的指導力の向上
- 業務内容や勤務環境の改善

5 保護者・地域との連携及び小中一貫教育の継続

- ◎地域と連携したふるさと学習の推進（ふるさと赤津を愛する心の育成）
- ◎コミュニティ・スクールやアシストネットの双方向的効果の活用（保護者・地域との連携）
- 積極的な情報発信
- 地域に根ざした一貫性のある教育（都賀ブロック小中一貫教育）の充実

◇ 目指す学校像 ◇

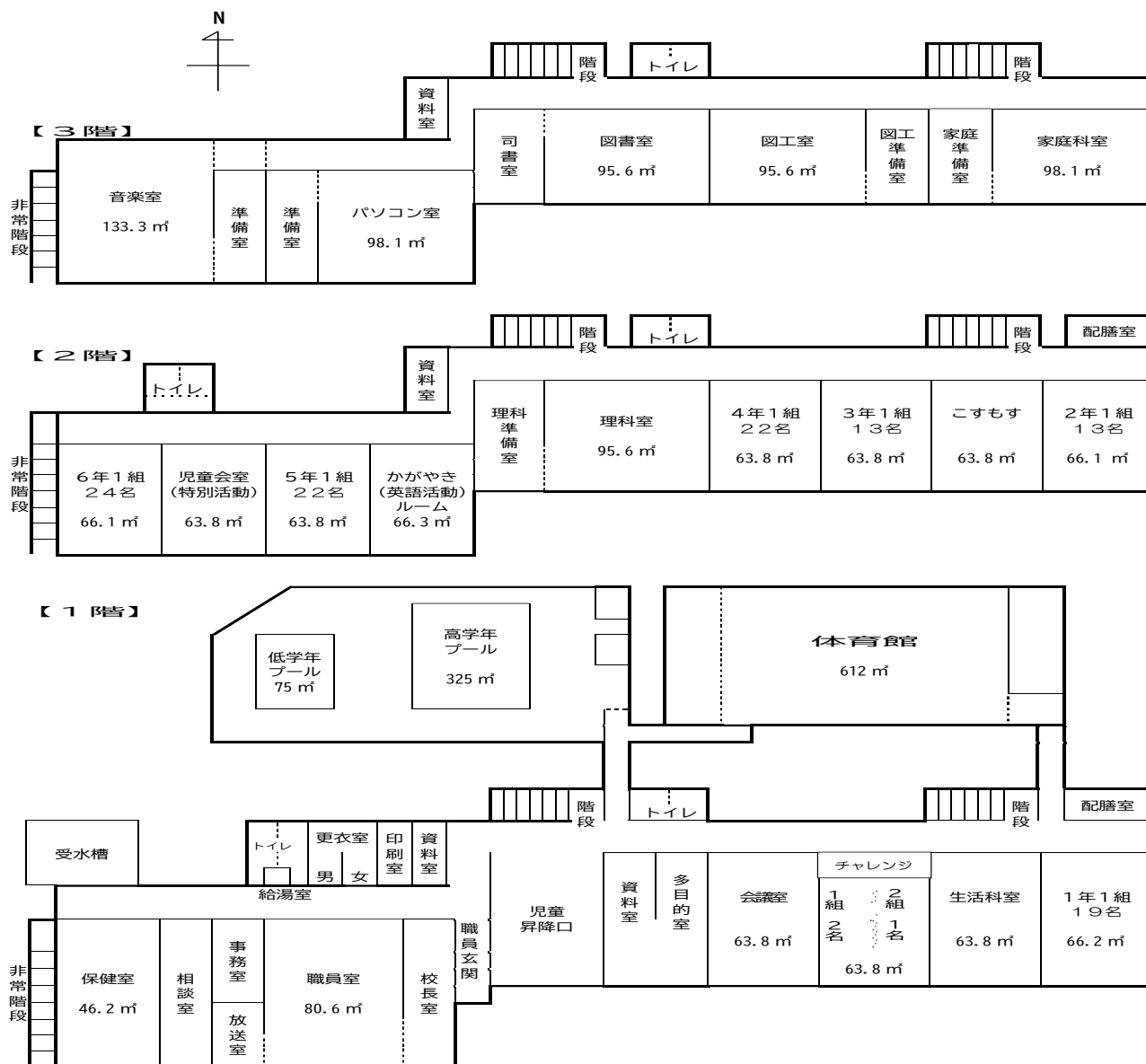
- 子供の思いを大切にする学校
- 保護者・地域社会から信頼される学校
- 教職員にとって魅力と働きがいのある学校
- 地域とともにある学校

◇ 目指す教職員像 ◇

- 想像力と創造力を発揮する教職員
- 児童理解と深い洞察力をもった教職員
- 児童への深い愛情と教育への使命感をもった教職員
- お互いの良さを認め合い、支え合うことのできる教職員

6 教室配置図

R7. 4. 1現在



7 主な行事予定 (当初予定)

月	日	内 容	月	日	内 容
4	8	新任式、第1学期始業式	10	26	PTAリサイクル品回収
	9	入学式	11	21	校内持久走大会
	16	授業参観、学年懇談会、PTA総会 (文書)	12	17	芸術鑑賞会
	30	引き渡し訓練		25	第2学期終業式
5	2	新入生歓迎全校遠足	1	8	第3学期始業式
	15	6年修学旅行 (～16日)		15	愛鳥活動 (1・6年)
	22	4年宿泊学習 (～23日)		16	愛鳥活動 (2・4年)
	27	新体力テスト		19	愛鳥活動 (3・5年)
6	6	プール開き		27	入学説明会
7	18	第1学期終業式	2	6	地域ボランティア感謝の会
	22	個人面談 (～28日)		12	授業参観、学年懇談会
8	23	PTA親子奉仕活動		25	6年生を送る会
9	1	第2学期始業式	3	18	卒業式
10	2	5年臨海自然教室 (～3日)		24	修了式
	18	運動会		30	離任式